八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

こっこめ通信 09 2024

「またチャレンジする？」号

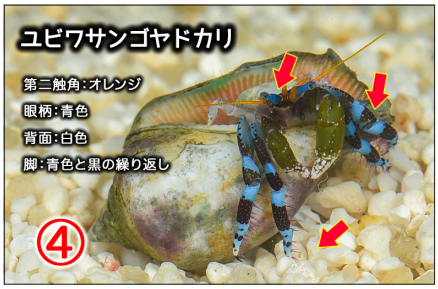
二つの台風に振り回された８月も終わり、なんとなく秋が近づいてきた感じがあります。夏休み期間中に開催した「こっこめクエスト」も 1,708 人の挑戦がありました。好評だったので第二回を企画したいですね。

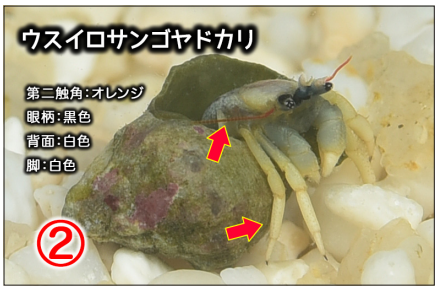
さて、今回は「展示水槽のヤドカリ」と「夏休み子供クラフト」についてのお話です。

ヤドカリチャレンジ！

４月にリニューアルした展示水槽では色々なヤドカリを飼育しています。今回はそんなヤドカリの紹介です。

判別するポイントを教えちゃうので、ぜひ探してみてください。左下の数字は個体数です。１匹しか入っていない種類も見つけられるかな？ぜひビジターセンターに来て、「ヤドカリチャレンジ」してみてください！（H.T.）





「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

夏休みは「子供クラフト教室」

毎年、８月の後半の日曜日に２回開催している「子供クラフト教室」はスタッフが知恵を絞り内容を考えています。今年は、初めて担当する職員もいてドキドキの開催でした。さて、どんな様子だったのでしょうか？

葉っぱでスピーカーをつくろう　（8 月 18 日開催）

今年の夏休み子供クラフト１回目は、「作品」の制作に加えて、制作過程での試行錯誤や実験的要素も取り入れたいと考え、公園内に生えてる葉っぱを振動板に見立てたスピーカーをつくる、という企画を立てました。

冒頭で蚊の録音した羽音を参加者に聴いてもらい「音とは何か？」を説明しました。それが「ファ」の音で周波数が約 350 Hzだったので、蚊は１秒間に 350 回羽ばたいている、等を楽器も交えて解説しました。また電気信号を磁力に変換するコイルと、もう一方の磁石との反発によって起こる振動が音を生み出す、というスピーカーの原理の説明では、子供達よりもむしろ保護者の方々が「うんうん」と頷いていたのが印象的でした。

難しかったのはコイルの制作で、エナメル線をネオジム磁石の直径に合わせて筒に巻きつける作業や、イヤホンを切って剥き出しにした導線とエナメル線を繋ぎ合わせる作業で、保護者の助けも借りながら、子供達の試行錯誤のシーンが続きました。最終的に参加７人中５人のスピーカーから音が鳴り、鳴らなかったスピーカーについてもイヤホンとエナメル線の接続に問題があることが分かり原因が究明できました。身近な自然素材でもスピーカーになり得る事を子供達が知って、自然科学への興味の一歩になってくれたら嬉しいです。(R.T.)

ネイチャークラフトアート　（8 月 25 日開催）

夏休み終盤に開催した２回目の子供クラフト教室では、八丈島の海岸にたくさん流れ着く漂着物について触れてもらいたいというところから、漂着物をつかったキャンドルホルダーをつくってもらうことにしました。

最初にキャンドルホルダーのつくりかたと、今回準備した漂着物などの材料を紹介し、漂着物がどこからやってくるのか、どんな漂着物があるのか説明して、製作をしてもらいました。

ひとりひとりじっくりと材料を観察してつかうパーツを選びだしていき、土台になる丸太に仮置きしてそれぞれに形が浮かんできたら、どんどんボンドでくっつけていきます。シーグラスをメインにつかったり、軽石とサンゴをカメの頭と足、尻尾に見立てたりと、個性的でかわいらしい作品が続々とできあがっていきました。早々に１個目を完成させて２個目に取りかかる子もいれば、１個にたっぷり時間をかけて渾身の作品を完成させる子もいて、とても楽しそうにつくってくれていました。

最後に完成した作品に題名を付けてもらい、写真撮影をして持ち帰り用の箱に入れて解散となりました。

私たちの見本を超えた作品がたくさんできていて、子どもたちのその創造力に驚かされました。(K.T.)

八丈植物公園季節調査会の報告

今月の季節調査会は、２名の参加者＋スタッフ１名で開催しました。気温の高い中参加者も水分補給をしっかりしながら、シダ植物 16 種類を含む 54 種類の植物を観察しました。長い間雨が降らず小さい草花は壊滅的で、ほとんど枯れていました。そのため樹木の記録が多く、上の方ばかり確認しながら歩いていました。早く雨が降ってほしいものです。（M.O.）

八丈植物公園季節調査 2024 年 8 月 11 日（日）、天気：晴れ、気温：32.5℃　　調査者：小林、橋本　VC：沖山

1	ヤブニッケイ	葉
2	タコノキ	気根の長さ ４７．５cm、太さ １１cm、実
3	オオタニワタリ	最長丈 １２９．０cm、幅１６．５cm
4	ニオイウツギ	実沢山
5	ニオイバンマツリ	花（白　８個、紫　３個）
6	オオシマザクラ	葉（サクラクワガタハバチによる食害）

						シダ植物		
7	アオノクマタケラン	実	24	ナガエコミカンソウ	実			
8	アガパンサス	実	25	ノシラン	花	1	イシカグマ	
9	アカメガシワ	実	26	ハイビスカス	花	2	オオイタチシダ	
10	アベリア	花・実	27	ハゼノキ	実	3	オニヤブソテツ	
11	イヌビワ	実	28	ハチジョウキブシ	実	4	カニクサ	
12	オオムラサキシキブ	実	29	ハマオモト	花	5	タチシノブ	
13	オニタビラコ	花	30	ヒサカキ	実	6	タマシダ	
14	ガクアジサイ	実	31	ヒナギキョウ	花	7	ナチシケシダ	
15	キバナシュクシャ	花	32	ヒメユズリハ	実	8	ノキシノブ	
16	キョウチクトウ	花	33	ブーゲンビリア	花	9	ハチジョウカナワラビ	胞子嚢
17	クワズイモ	花・実	34	フウトウカズラ	実	10	ハチジョウシダ	
18	コミカンソウ	実	35	ホウライアオキ	花・実	11	ヒトツバ	胞子嚢
19	シマクサギ	花	36	ムクゲ	花・実	12	ホシダ	
20	センダン	実	37	モッコク	実	13	マツバラン	
21	テリハノブドウ	実	38	モンステラ	実・蕾	14	マメヅタ	
22	トウバナ	花				15	ヤマイタチシダ	
23	トベラ	実				16	ワラビ	

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「イダテンヒメホンヤドカリ」にスポットを当ててみたいと思います。

イダテンヒメホンヤドカリ

Pagurixus nomurai

ホンヤドカリ科ヒメホンヤドカリ属。日本では伊豆半島から南に分布しています。八丈島では比較的多いヤドカリです。

石の下や洞窟など暗い場所で見られ、夜間に活動します。危険を感じると宿の貝から逃げ出す不思議なヤドカリで、1995 年に新種記載される前には「夜逃げヤドカリ」と呼んでいました。展示水槽にも入っていますが、昼間は出てきません。（H.T.）

2024 9 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 ガイドウォーク 03:33 17:16 10:18 22:45	2 04:15 17:33 10:49 23:09	● 3 04:52 17:49 11:18 23:33	4 05:27 18:05 11:45 23:57	5 06:02 18:22 12:11	6 06:37 18:41 00:24 12:37	白露 7 ガイドウォーク 07:13 19:00 00:52 13:03
8 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 07:52 19:19 01:22 13:28	9 08:36 19:37 01:56 13:51	10 09:35 19:56 02:37 14:13	◐ 11 11:31 20:16 03:33 14:29	12 06:46 19:33 00:55 13:07	13 20:42 04:58	14 ガイドウォーク 08:07 20:15 02:01 14:02
15 ガイドウォーク 08:57 20:37 02:41 14:31	16 ガイドウォーク 10:04 21:02 03:31 15:01	17 11:59 21:33 04:36 15:38	○ 18 14:44 22:27 05:59 17:11	19 15:49 07:23 20:02	20 00:22 16:23 08:30 21:20	21 ガイドウォーク 01:54 16:53 09:24 22:01
秋分 22 ガイドウォーク 02:58 17:23 10:10 22:37	23 ガイドウォーク 03:53 17:52 10:52 23:13	24 04:44 18:21 11:32 23:49	◑ 25 05:34 18:48 12:10	26 06:24 19:14 00:27 12:47	27 07:16 19:37 01:07 13:22	28 ガイドウォーク 八丈学講座「秋の渡り鳥を探そう」 08:10 19:59 01:49 13:53
29 ガイドウォーク 09:11 20:19 02:36 14:20	30 10:37 20:40 03:32 14:39					この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 9／8 （13：30～ 約１時間半） 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名
八丈学講座 「秋の渡り鳥を探そう」	南へ渡る鳥たちを探して、どんな鳥が渡ってきているのか観察します。 9／28 （13：30～ 約１時間半） 中学生以上 開催場所未定 参加費：50円 定員：10名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 毎週 土日及び祝日、（10：30～約１時間） だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

ビデオプログラム

10：00～ 八丈・海・生きものたち
11：00～ おじゃりやれ 八丈島
14：00～ おじゃりやれ 八丈島
15：00～ おじゃりやれ 八丈島
16：00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2024.9.1 第280号

開館時間 9：00～16：45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷２８４３
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888
https://www.tokyo-park.or.jp/park/hachijo/

編集後記

8月16日に最接近した台風７号は、島にかなり近づいたにもかかわらず、思ったほど風も吹かず、降水量も多くなく、大事には至りませんでした。まだまだ台風の発生する季節です。油断せずにしっかりと対策を取っていきましょう。(H.T.)